

第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013ハンドボール競技

| | | | | |
|-----|-----------|------|------------|----|
| 競技日 | 10月 7日(月) | 試合番号 | E-て | 決勝 |
| 種別 | 少年女子 | 会場 | 武蔵村山市総合体育館 | |

試合結果・戦評報告

| Aチーム名 | | | Bチーム名 | | |
|-----------|----|--------|-------|-----------|--|
| 香川県 | | | 大分県 | | |
| 得点合計 | 小計 | | 小計 | 得点合計 | |
| 24 | 14 | 前半 | 8 | 18 | |
| | 10 | 後半 | 10 | | |
| | | 第1延長前半 | | | |
| | | 第1延長後半 | | | |
| | | 第2延長前半 | | | |
| | | 第2延長後半 | | | |
| | | 7MTC | | | |

戦評

開始早々、大分県4番江藤のロングシュートで得点。香川県は2番谷のロングなどで2得点する。大分県GK塩崎が2連続速攻ノーマークを止めるなど香川県はリードを広げられない。その後互いに得点を挙げ15分過ぎ香川県7-5とリード。16分半ば大分県はペナルティースローを得るが、香川県GK馬場に阻止され1点差に詰め寄れない。その後、香川県は2番谷のロング、6番内海の連続速攻で4連続得点を挙げる。大分県は7番後藤のサイドシュートで応戦するが、香川県のディフェンスを崩し切れない。さらに3連続失点をし、11-6と香川県がリードし、14-8で前半を終わる。

後半大分県は、前半7得点を挙げた香川県2番谷をマンツーマンで守る。香川県は堅牢なディフェンスからの速攻で10分までに6得点を挙げ20-12とリードを広げる。その後、大分県は5番川上、3番落合、9番原らの4連続得点で追い上げるが、香川県10番谷の連続得点で突き放し、24-18で香川県の優勝で終わる。両チームとも力を出し切った試合であったが、特に香川県の堅実なディフェンスからの速攻と、大分県GK塩崎の好捕が光る試合であった。

| | | | |
|------|-----------------|------|--------|
| 送信日時 | 10月 7日(月) 12:10 | 送信者名 | 武蔵村山会場 |
|------|-----------------|------|--------|